

草刈り機の燃料費に関する規則

2015/4/20

香東川西岸地域資源保全会

下記に、草刈り機の燃料費に関する規則を定める。

◇ 草刈り機の燃料は1回の草刈り作業に必要な量を一括購入し、参加者に支給し、その作業で使い切る。ただし、草刈り機本体のタンクは満杯で持参することを前提とし、1.5時間程度の草刈り活動には燃料を支給しない。

◇ 2時間以上の草刈り作業で、補給燃料を一括で購入する場合は、経験値に基づく下記の条件で算出した下表の使用量を目安に燃料を購入し、立て替え購入者に交付金を支払う。

<算出の条件>

- ・草刈り機仕様 : 2サイクルエンジン／混合燃料／25～40cc／燃料タンク0.5～0.7L
- ・燃料消費量 : 稼働1時間当たり0.6L
- ・稼働率 : 活動時間の80%
- ・タンク燃料の扱い : 草刈り機本体のタンクは満杯で持参することを前提とし、活動時間を1.5h減じて算出する。
- ・余裕率 : 20% (若干の作業負荷の変動があっても燃料切れとならない余裕)

<草刈り機1台当たりの燃料使用量(L)>

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 活動時間 (h) | 1.0 | 1.5 | 2.0 | 2.5 | 3.0 | 3.5 | 4.0 | 4.5 | 5.0 | 5.5 | 6.0 | 6.5 | 7.0 | 7.5 | 8.0 |
| 燃料量 (L/台) | | | 0.3 | 0.6 | 0.9 | 1.2 | 1.4 | 1.7 | 2.0 | 2.3 | 2.6 | 2.9 | 3.2 | 3.5 | 3.7 |

◇ 4サイクルエンジン／ガソリンの使用量は、2サイクルエンジン／混合燃料と同等として扱う。

◇ 残った若干量の燃料は、購入者が持帰り、適正に処分する。

以上